

CASBEE[®]-不動産【物流施設】評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-不動産【物流施設】(2021年SDGs対応) v1.2

建物概要							
建物名称	小牧物流センター	敷地面積	11,009	m ²	評価の段階	運用段階評価	
建設地	愛知県小牧市大字下末字長田790-1、798-1、-3、-4	建築面積	5,512	m ²	評価の実施日	2023年1月20日	
用途地域	-	延床面積	10,397	m ²	作成者	根井 雅志	
建物用途	物流施設	階数	地上2F		不動産評価員番号	ふー000923-25	
竣工年月	1994年8月9日	構造	S造		確認日	2023年1月20日	
直近の大規模改修実施年月	-	平均居住人員	-	人	確認者	根井 雅志	
		年間使用時間	-	時間/年	不動産評価員番号	ふー000923-25	

評価結果							
65.7	/100	合計			S ランク:★★★★★	≥	78
(得点	/満点)				A ランク:★★★★	≥	66
					B+ランク:★★★	≥	60
					B ランク:★★	≥	50
ポイントは小数点第1位までの表示とする							

1. エネルギー／温暖化ガス							
評価	最大加点	必須項目	指標	(*は参考値)	評価値		
適合		省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制	一次エネルギー(目標値)		1,742	MJ/m ² ・年	
1.0	加点 1	省エネ基準をクリア、目標値設定、モニタリングを実施、テナントと共同の取組み					
20.0	20	1.1 使用・排出原単位(計算値)	一次エネルギー(計画値)		1,741.9	MJ/m ² ・年	
		BEI=0.58	二次エネルギー(*)		-	kWh/m ² ・年	
			CO2排出量(*)		-	kg-CO ₂ /m ² ・年	
1.0	5	1.2 使用・排出原単位(実績値)	水道光熱費		-	円/m ² ・年	
		特になし					
2.0	5	1.3 省エネルギー(仕様評価)	導入された対策項目数		2.0	項目	
		省エネ計算対象外の倉庫エリア等					
		2)5)を取り組み	利用率		0.0	%	
3.0	5	1.4 自然エネルギー					
		特になし					
27.0	35	合計					

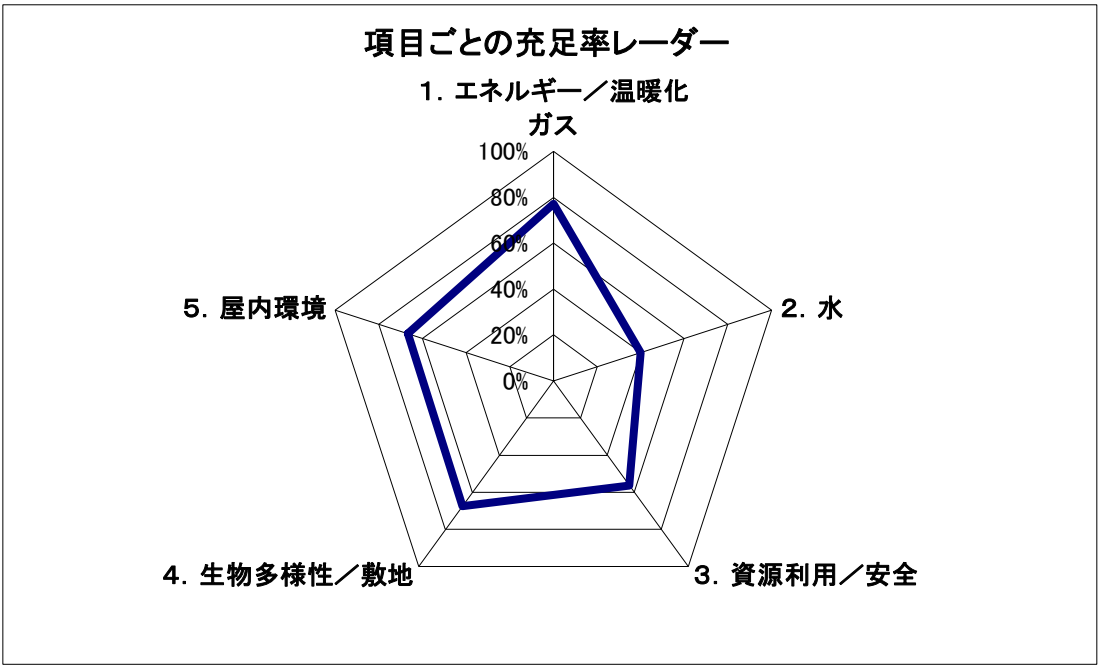
2. 水							
評価	最大加点	必須項目	指標		評価値		
適合		目標設定、モニタリング、運用管理体制	水使用量(目標値)		-	L/m ² ・年	
	0	2.1 水使用量(計算値)					
4.0	10	2.2 水使用量(仕様評価)	水使用量(計画値)		-	L/m ² ・年	
		2)を取り組み					
	0	2.3 水使用量(実績値)					
4.0	10	合計					

3. 資源利用／安全							
評価	最大加点	必須項目	指標		評価値		
適合		新耐震基準への適合またはIs値、If値	なし				
3.0	5	3.1 高耐震・免震等	経過年数＋今後の想定耐用年		-	年	
3.0		3.1.1 耐震性	3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価				
		3.1.2 免震・制震・制振性能					
3.0		特になし					
3.5	5	3.2 再生材利用率・廃棄物処理負荷抑制	リサイクル材品目数(非構造材)		2	品目	
		3.2.1 再生材利用率	①と②の平均で評価する				
3.0		① 躯体材料	特になし				
4.0		② 非構造材料	リサイクル資材を2品目使用				
		3.2.2 廃棄物処理負荷抑制					
3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数	更新年数の平均値		22	年	
		3.3.1 躯体材料	経過年数＋今後の想定耐用年		-	年	
1.7	5	3.4 主要設備機器の更新必要間隔／設備の自給率向上／維持管理／バリアフリー	3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均				
4.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔					
		3.4.2 設備(電力等)の自給率向上	更新年数の平均値		22	年	
1.0		3.4.3 維持管理	自給率向上の取組数		0	項目	
1.0		3.4.4 バリアフリー対策	維持管理に関する取組数		0	ポイント	
		特になし					
11.2	20	合計					

4. 生物多様性／敷地							
評価	最大加点	必須項目	指標		評価値		
適合		特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない	なし				
		自ら導入していない					
6.0	10	4.1 生物多様性の向上	②取組表による場合のポイント		1	ポイント	
		3)を取り組み					
0.0	0	4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生					
		評価対象外					
3.5	5	4.3 公共交通機関の接近性	鉄道駅またはバス停からの距離		5	分圏内	
3.0		4.3.1 公共交通機関の接近性					
		バス停から徒歩5分圏内					
4.0		4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮	取組数		2	項目	
		1) 2) を取り組み					
4.0	5	4.4 自然災害リスク対策	リスクの合計数		1	種類	
		該当するリスク:地震動(未対策)					
13.5	20	合計					

5. 屋内環境							
評価	最大加点	必須項目	指標		評価値		
適合		建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合	なし				
		衛生管理に関する質問票に適合					
2.0	5	5.1 昼光利用	開口率		-	%	
1.0		5.1.1 自然採光					
		5.1.2 昼光利用設備	昼光利用設備		1	種類	
4.0		5.2 自然換気性能	自然換気有効開口面積		34.3	m ²	
		自然換気有効開口面積が居室床面積の1/30以上					
4.0	5	5.3 眺望・視環境	天井高		2.7	m以上	
		事務室の天井高2.7m、かつ窓の設置					
10.0	15	合計					

小牧物流センター



環境性能の特徴

評価機関、評価員記名欄

認証機関記名欄